

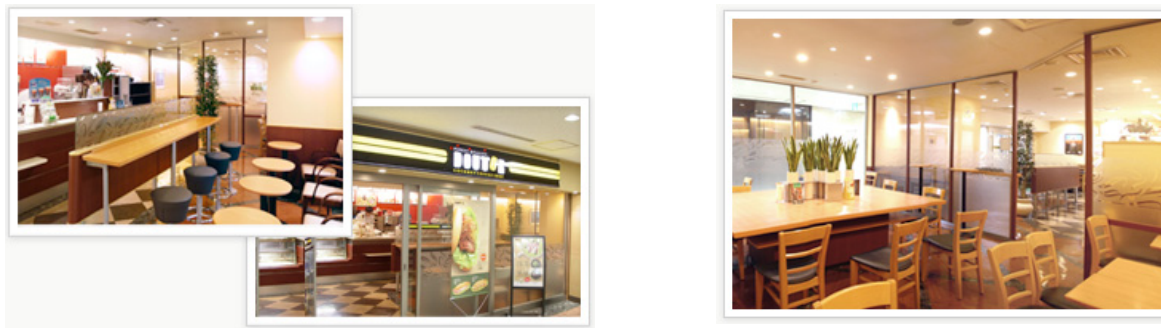
# JTの具体的な取組み

## ②分煙コンサルティング施工例(飲食店)

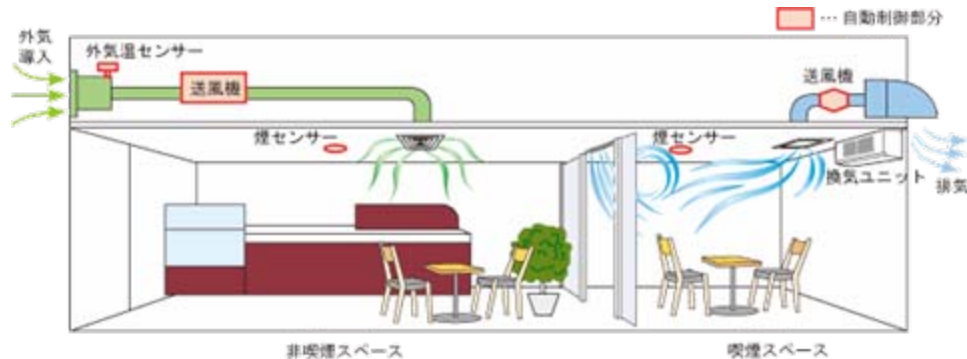
### ドトールコーヒーショップ

セルフサービス形式のコーヒー・ショップのパイオニアとして、全国展開を進めるショップの分煙事例です。

もともと店舗毎に応じた、さまざまなスタイルの分煙スペースが設けられてきましたが、近年では、より店舗内での分煙を徹底。独自の機器を開発・導入するなど、たばこを吸われる方と吸われない方の双方にとって居心地のよいスペースが作りだされています。



「ドトールコーヒーショップ」の店舗で実施されている分煙事例イメージ  
(本分煙事例は「ドトールコーヒーショップ」全店舗に該当するものではありません)



天井に設置された煙センサーが店内の空気状況を監視し、換気風量を状況に合わせて変化させることで、店内では一定の換気状態が保たれる。



喫煙スペースと非喫煙スペースの境界部に設置された「ブリーズラインユニット」

# JTの具体的な取組み

## ②分煙コンサルティング施工例(飲食店)

### Sign gotandar

2008年4月下旬にリニューアル・オープンした五反田の駅ビル「レミィ五反田」の4階＝東急池上線の改札口と直結したフロアにある完全分煙スタイルのカフェです。

ファッションや音楽をはじめ、デザイン、アート、飲食など、多ジャンルを手掛けるトランジットグループがプロデュースしています。

店内奥に設置された喫煙スペースには、デザイン性と機能性を兼ね備えた集煙システムが導入され、利用者の好評を得ています。



各テーブルの上には、間接照明を兼ねた集煙用のシェードを設置。



シェード内部に設けられた換気口が、立ち昇ってきた煙を集める。